

平成23年3月28日

各 位

株 式 会 社 I H I  
東京都江東区豊洲三丁目1番1号  
代表取締役社長 釜 和明  
(コード番号 7013)  
問合せ先 広報・IR室長 竹園 良雄  
T E L 0 3 - 6 2 0 4 - 7 0 3 0

## 当社子会社間の事業統合に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、当社の子会社である株式会社イスミック（以下「ISMIC」）、松尾エンジニアリング株式会社（以下「ME」）およびピーシー橋梁株式会社（以下「PCK」）の三社間で下記のとおり事業統合を行なう方針を決議しましたのでお知らせいたします。

記

### 1. 本件統合の背景・目的

今後の公共事業の見通しが、新設事業からメンテナンス事業へ移行、拡大していくと予想されているなか、当社グループの橋梁事業発展のためには、このメンテナンス分野の強化が欠かせません。現在、当社グループの橋梁メンテナンス会社はISMIC、MEの二社が並存しており、統合による事業再編が急務となっております。また、両社は鋼製橋梁のメンテナンスが中心で、コンクリート橋梁・コンクリート製品への取組みが課題であったところ、今後の事業展開において不可欠なPCKの有するコンクリート技術を取り込むことにより、シナジー効果を発揮して橋梁メンテナンス分野の強化が実現できると判断しました。

### 2. 本件統合の要旨

#### (1) 本件統合の日程

平成23年3月28日 基本合意書締結  
平成23年8月下旬 統合に係る最終契約書締結  
平成23年9月中 ISMIC、ME、PCK 各社株主総会決議  
平成23年10月1日 事業統合

#### (2) 本件統合の方式

ISMICに対し、MEおよびPCKの事業の全部を統合しますが、方法については未定です。

### 3. 本件統合の当事会社の概要（平成22年12月31日現在）

(1) 商 号	株式会社イスミック	松尾エンジニアリング株式会社	ピーシー橋梁株式会社
(2) 本 店 所 在 地	東京都江東区 東陽五丁目30番13号	大阪府大阪市大正区 鶴町三丁目1番17号	大阪府大阪市西区 西本町一丁目3番15号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 小島 治久	代表取締役社長 毛利 健次郎	代表取締役社長 宇佐美 雅弘
(4) 事 業 内 容	橋梁、水門、その他鉄構物の設計、製作、据付、修理、塗装、保守、保全に関する事業等	橋梁その他構造物の製作、架設、補修ならびに簡易橋梁、架設機材の賃貸および販売等	プレストレストコンクリート建設工事、土木建築構造物の維持補修工事の請負等
(5) 資 本 金	120百万円	65百万円	504百万円
(6) 設 立 年 月 日	昭和62年10月1日	昭和52年3月3日	昭和32年2月13日
(7) 発行済株式総数	2,400株	800,000株	1,674,072株
(8) 決 算 期	3月31日	3月31日	3月31日
(9) 大株主および持株比率	(株)IHIインフラシステム 100%	(株)IHIインフラシステム 92.44% その他 7.56%	当社 73.01% 石川島建材工業(株) 25.38% その他 1.61%
(10) 総 資 産	3,888百万円	1,433 百万円	5,670 百万円
(11) 純 資 産	▲175百万円	96 百万円	▲2,531 百万円

#### 4. 本件統合後の状況

本件統合により発足する新会社の注力する事業領域は、構造技術と鋼・コンクリートの材料技術が融合し橋梁主構造の検討・解析で優位に立てる高度メンテナンス事業の分野です。従来圧倒的なシェアを有する水門メンテナンス事業とプレストレストコンクリート橋梁新設事業に続く、大きな柱として発展させていきます。また、今後市場の急拡大が見込まれる床版取替分野にも積極的に展開していきます。

本件統合により入札可能な案件が増加し、受注の拡大につながっていくものと考えており、時代の変化をとらえ成長戦略を確実なものにしてまいります。

#### 5. 今後の見通し

本件統合による当期以降の当社連結業績に与える影響は軽微です。

以 上